

2023年8月9日
東京海上ディーアール株式会社

「煙避難体験 AR」の開発

東京海上ディーアール株式会社（代表取締役社長 堤 伸浩）は、企業向け災害リスク低減コンサルティングで培った豊富なノウハウに基づき「煙避難体験 AR」を株式会社 理経（代表取締役社長 猪坂 哲）と共同開発いたしました。

1. 背景・目的

近年、地震や津波などの大規模災害を想定した防災訓練の重要性が高まっており、各地で自治体を主体とした防災訓練が実施されています。また、夜間に発生した工場の火災事故で、避難が遅れ死傷者が発生するケースが報告されています。一方、防災訓練実施に際して「事前準備や当日の運営が負担になっている」「場所を選ばずに訓練をしたい」「訓練の内容を充実させたい」などの声が多く聞かれます。このような状況を踏まえ、東京海上ディーアールではこれまでに培った企業向け災害リスク低減コンサルティングの知見をもとに、「煙避難体験 AR」を開発いたしました。

2. サービスの概要

「煙避難体験 AR」は、スマートフォンやタブレット端末を使用して、火災発生時の煙による視界不良の状況を再現し、適切な行動をとるための体験をバーチャルで提供するものです。実際に火災が発生した建物内の煙の状況を AR 技術で再現し、リアルな状況下で適切な行動を学ぶことができます。



3. サービスの特長

・リアルな火災の状況の再現

工場や学校では複数の人が働いているため、火災発生時には混乱が生じやすく、適切な避難行動をとることが重要です。「煙避難体験 AR」を利用することで、よりリアルな状況を体験することができます。

・コスト削減

火災現場や煙を再現するためには場所や装置の準備が必要ですが、「煙避難体験 AR」を使用することで、大掛かりな準備を必要とせず、コストが削減できます。

・記憶に残りやすい

「煙避難体験 AR」は、リアルな煙の視覚的効果を再現することで、体験者が火災発生時に起こりうる状況をより具体的に理解でき、直感的に行動することができます。そのため、記憶に残りやすく、より効果的に行動を改善することができます。

体験スタート前



体験スタート時



・煙の状況のカスタマイズ性

煙の色や濃さなどを手動で変更でき、多様な煙のパターンが再現可能です。

4. 今後の展開

本サービスは、東京海上日動火災保険株式会社のお客様を中心に、他のコンサルティングサービスと連動して展開してまいります。その後、お客様ニーズに合わせ、本サービス単独での幅広いお客様への展開も志向しております。

5. お問い合わせ

企業財産本部（担当：林（直）、川端）

TEL：03-5288-6585

【株式会社理経について】

株式会社理経は、IT 及びエレクトロニクス業界のソリューションベンダーとして 1957 年に設立以来、システムからネットワーク、VR/AR コンテンツ、電子材料・電子機器までさまざまなソリューションを提供しています。国内外の最先端技術や先進的な製品を活用したソリューションを提案し、お客様の業務の効率化、収益の改善などビジネスの発展に寄与します。

所在地 : 〒160-0023 東京都新宿区西新宿三丁目 2 番 11 号
新宿三井ビルディング 二号館

資本金 : 34 億 2,691 万円 (2023 年 3 月末日現在)

代表者 : 代表取締役社長 猪坂 哲

設立 : 1957 年 6 月 8 日

事業内容 : ・システムソリューション
・ネットワークソリューション
・電子部品及び機器

URL : <http://www.rieki.co.jp>

Twitter : https://twitter.com/rieki_pr

※記載されている製品名、社名は、各社の商標または登録商標です。

以上